

新年明けましておめでとうございます



新春にあたり、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

昨年（令和2年）は、新型コロナウイルスの感染拡大で、日常生活が一変し、経済が大きく後退した年でありました。人と人のつながりや社会生活が制限され、いろいろな催しも延期や縮小、中止となりました。議会におきましても、毎年開催している議会報告会を中止せざるを得ず、町民のみなさまへ町政の状況報告や意見交換の場を設けられなかったことが悔やまれます。

また、自然災害が猛威を振るい、7月豪雨災害では、町内全域で、道路決壊、がけ崩れ、橋梁崩落など甚大な災害が発生しました。台風10号では、避難所対応も感染症への配慮をしながらの逼迫したものとなりました。異常気象による自然災害は毎年のように起こり、防災や減災に対する日頃からの取り組みの重要性を改めて痛感したところがあります。

新年（令和3年）を迎えましても、新型コロナウイルスは感染拡大の傾向にあり、収束の見通しは不透明なところではありますが、ワクチン接種開始が計画されており、このことがコロナ収束に繋がり、早く今までのような日常の生活が戻ることを願うばかりであります。

大崎町議会は、町民を代表する議事機関であり、町民に開かれた議会を目指すとともに、新型コロナウイルス対策をはじめ、喫緊の課題である少子高齢化問題、人口減少問題、地域活性化策など町政発展のため、これからも全力で取り組んでまいります。

大崎町議会